

## ●水道事業会計予算（単位：千円）

	予算額
収益的収入	1,394,778
収益的支出	1,388,401
資本的収入	729,038
資本的支出	1,152,694

一般会計予算は、前年度比49%減となっています。歳入については、市税や各交付金等で減額となっており、厳しい財政状況が伺えます。財源不足を補填する為、基金から11億7千万円もの繰入れを行い、歳入歳出の均衡を図っています。

歳出については、防災関係において学校体育館の耐震補

## 賛成討論

自民・みらい

中嶋 通治

## ●特別会計予算（単位：千円）

	予算額
国民健康保険	7,392,186
下水道事業	1,013,250
農業集落排水事業	29,726
介護保険	2,760,736
後期高齢者医療	350,068

## 反対討論

日本共産党吉川市議員団

佐藤 清治

吉川市の一般会計予算は194億6千900万円となっているが、年少扶養控除の廃止などに伴うものであり、子育て世帯に重い負担をおわせるものとなっている。

地方交付税は前年度14億9千890万7千円であったことを考えると増額計上すべきです。

事業面では3月補正分も含め北谷小体育館の耐震大規模改修、栄小体育館の耐震、大規模改修の設計などは評価できます。

国民健康保険会計に対する繰り出し金は増し、支払える国保にしていくべきです。

高齢者に対する肺炎球菌ワクチン接種に対する助成は国の動向を見守るとして独自の補助を予算化しなかったのは問題です。小学校3校でのフッ化物洗口は親などの反対や懸念の声が上がっており学校現場では実施すべきではありません。

## 賛成討論

市民改革クラブ

伊藤 正勝

強・大規模改修や避難所への防災倉庫整備のほか、新庁舎建設の検討が行なわれ、一刻も早い建設を切望いたしています。その他、評価すべき点として、給食センターのPF1導入調査、美南小学校の建設、2民間保育所の開設、吉川美南駅周辺の新たな街づくり、既存道路の維持補修費拡充等があげられます。

東日本大震災後、地方自治体の果たす役割は大きなものになることから、吉川市政のより一層の飛躍を期待します。

## 賛成討論

公明党吉川市議員団

小野 潔

平成24年度一般会計予算は、前年度当初予算比49%の減となっているものの、財政調整基金を約11億円投入するなど、194億6千900万円という積極的な予算であります。注目すべき点を申し上げますと、東日本大震災を教訓として、災害用物資の備蓄強化や避難所への防災倉庫の整備、防災行政無線の整備。

放射線除染対策では1千万円の予算計上をし、第2期の除染計画の策定を予定して市民の安全・安心を確保しています。また子育てサロンを増設し、保育所の保護者への緊急情報メールサービスの実施、2ヶ所の新設保育所を開設し利便性を図る送迎保育の実施、既存住宅への太陽光発電設備設置補助金制度の導入、「DV防止地域サポーター制度」の実施など、かねてより私達公明党の主張を取り入れた予算と高く評価します。

グラントデザインが見えず、調整や説明力が弱い。今後の取り組みに期待したい。▽放射線の除染、学校給食の食材検査への意欲。▽民間資金活用による学校給食センター事業への着手。太陽光活用の補助予算、環境センターの民間委託準備。全額県資金活用の臨時雇用対策、電力需給見直しによる経費節減。産廃施設周辺での大気汚染検査の実施。越谷・吉川線の延長工事予算は早期に有効活用めざすものと評価している。